

第4次「森地区地域づくり計画」

令和7年度～令和11年度

～森邑で楽しく元気に暮らせるために!～



令和7年3月

森地区コミュニティ推進協議会
森地区地域づくり計画策定委員会

はじめに

森地区地域づくり計画は、平成21年度に登米市の地域づくり計画策定モデル地区として市内3つのコミュニティ組織が位置づけられ、当コミュニティでは「協働のまちづくり委員会」を設置して、「森地区市民が創るまちづくり計画」を策定し地区民自らが、住み良いまちづくりの将来ビジョンを自主的に計画策定してきました。

平成26年度に第2次地域づくり計画として、「森邑で楽しく元気に暮らせるために」を目標に計画を策定し、令和元年度には、第3次計画として地区民へのアンケート調査を踏まえながら計画を策定してきました。

第4次地域づくり計画は、令和7年度から令和11年度までの5年間の計画で、策定にあたり行政区長や自治会長と、各行政区から推薦されました世代別の男女委員で構成する策定委員会を設置し、第3次計画の振り返りを行うとともに、今後の事業等についてワークショップを行いながら検討してきました。また、森地区の中学生・高校生を対象に「森地区の現在を想う・そして未来に向けての想い」と題して行ったアンケート調査結果も参考にしてきました。

時代の流れなどもあり、令和5年度には、地区民皆様とともに長年にわたり取り組んできました、「奥州森邑十三講秋祭り」と「伊達なおいとこ踊り宮城大会」は幕を下ろしたところですが、今後は創意工夫のもとに地域づくりを目指さなければならないと思います。その役割を担っているのが、地区民でつくる「地域づくり計画」でありますので、今後、コミュニティ組織の中に事業の推進を検討する部会などを設置して、「いきいき森もり森風おこし」に継続して取り組んでいく必要があります。区民の皆様には更なるご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

森地区コミュニティ推進協議会
会長 小野寺 義 幸



第1章 森地区の現状と課題

1. 計画策定の目的

登米市では平成24年4月に「登米市まちづくり基本条例」を制定し、コミュニティ組織は市民一人ひとりの参加・参画を通じて、地域の資源及び特性を生かしながら、地域が抱える課題の解決を目指し「地域づくり計画」の取り組みを進めています。

森地区では、令和元年度に策定した第3次計画から5年が経過し、第4次の策定にあたり策定委員会を設置して今後の事業について検討し、また中学生・高校生を対象におこなったアンケート調査も参考に、新たな計画を策定し引き続き豊かな地域づくりを推進していきます。

2. 計画期間

第4次森地区地域づくり計画の期間は、令和7年4月から令和12年3月までの5か年とします。

3. 森地区の現状・課題

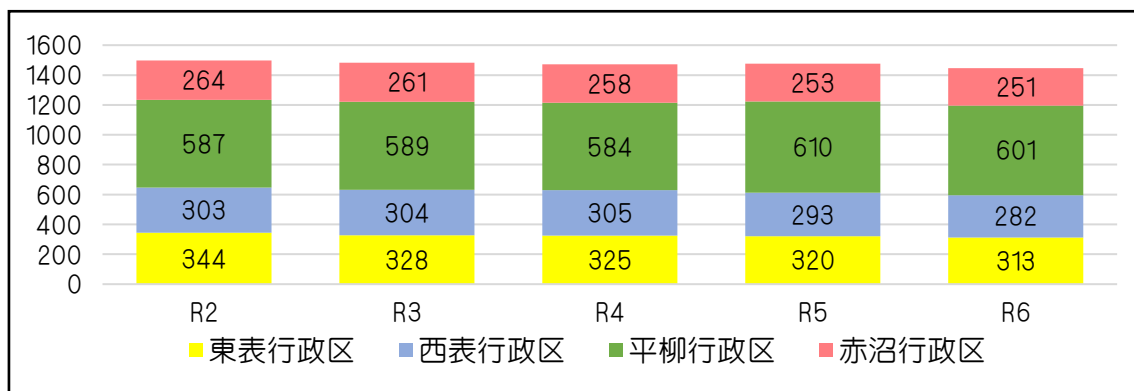
地域の概要	
地域名	登米市迫町森地区
地域マップ	
運営組織	団体名：森地区コミュニティ推進協議会 事務局：登米市迫町森字西表195番地 森公民館内 TEL：0220-22-8387 ホームページ：https://moriko-miyagi.jp
地域構成	行政区数：4区 行政区名：東表、西表、平柳、赤沼 自治会数：8自治会 自治会名：東表、吐出、西森、金堀、南平、平柳、木戸脇、赤沼

地域内人口データ

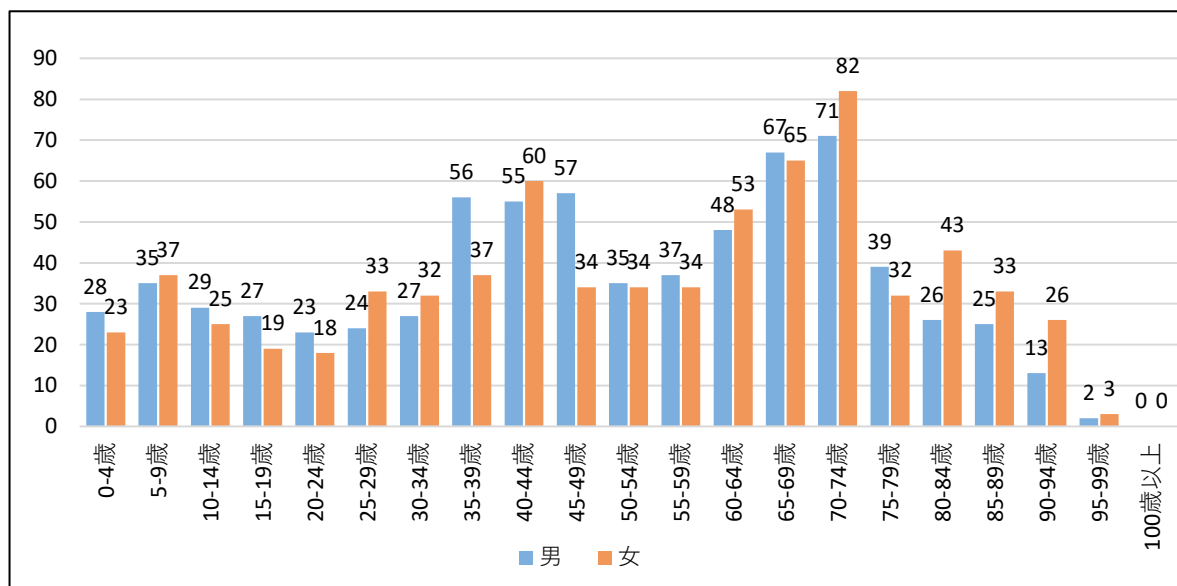
■人口・世帯推移（令和２年～令和６年３月末現在）

		R2	R3	R4	R5	R6
東表行政区	人 口	344	328	325	320	313
	世帯数	100	99	100	101	101
西表行政区	人 口	303	304	305	293	282
	世帯数	93	95	94	94	93
平柳行政区	人 口	587	589	584	610	601
	世帯数	203	203	209	215	212
赤沼行政区	人 口	264	261	258	253	251
	世帯数	78	77	78	79	80
計	人 口	1,498	1,482	1,472	1,476	1,447
	世帯数	474	474	481	489	486

■行政区別 人口推移



■年代別男女比の人口（令和６年３月末現在 男性 724 人、女性 723 人）



森地区 これまで20年間の人口推移とこれから20年間の予測値

	国勢調査値				予測値				
森地区	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年
人口計	1,751	1,647	1,520	1,453	1,425	1,333	1,239 (27%減)	1,140	1,034
0～19歳	371	303	219	195	215	197	186 (40%減)	160	130
20～39歳	356	311	307	278	273	217	176	158	154
40～64歳	612	597	564	535	449	423	407	402	370
65歳以上	412	436	430	443	488	497	470	420	379
高齢化率	23.5%	26.5%	28.3%	30.5%	34.2%	37.3%	37.9%	36.8%	36.7%
65～79歳	329	322	275	265	310	347	324	240	193
80歳以上	83	114	155	178	178	150	146	180	186

予測値の計算式参照：IHOE【人と組織と地球のための国際研究所】

作成：とめ市民活動プラザ

森地区 これまで20年間の世帯構成の推移とこれから20年間の予測値

	国勢調査値					予測値				
森地区	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	
一般世帯数	427	412	399	437	456	451	433	408	375	
18歳未満同居世帯	181	154	115	95	107	87	78	63	48	
構成比	42.4%	37.4%	28.8%	21.7%	23.5%	19.3%	17.9%	15.5%	11.6%	
3世帯同居世帯	204	191	165	129	107	86	71	59	51	
構成比	47.8%	46.4%	41.4%	29.5%	23.5%	19.0%	16.4%	14.6%	13.5%	
65歳以上単独世帯	15	14	17	25	33	37	37	34	32	
65歳以上夫婦世帯	20	16	29	27	43	46	48	44	41	
65歳以上世帯計	35	30	46	52	76	83	85	78	73	
構成比	8.2%	7.3%	11.5%	11.9%	16.7%	18.5%	19.6%	19.2%	19.4%	
単独世帯全世代	59	44	39	78	87	97	97	94	88	
構成比	13.8%	10.7%	9.8%	17.8%	19.1%	21.4%	22.3%	23.1%	23.5%	
一世帯当たり人数	4.10	4.00	3.81	3.32	3.13	2.95	2.86	2.80	2.76	

予測値の計算式参照：IHOE【人と組織と地球のための国際研究所】

作成：とめ市民活動プラザ

地域内の個別状況				
No.	項 目	現 状	特 徴 (良いところ)	課 題 (困っていることなど)
1	地域の特徴	・登米市の中央部やや北西側に位置し、北は佐沼市街地に接し、平坦な農業適地の割合が多く、豊かな水田地帯となっている	閉校した森小学校を公民館として活用し、地域の活動拠点となっている	・世帯数は増えているが、人口は減少。 ・核家族化、高齢化が進み、多世代が交流する事業展開が課題。
2	主な施設	・森公民館 ・迫なかよし児童遊園 ・登米市防災センター(消防本部、登米市消防署) ・登米南三陸地区保護司会 更生保護サポートセンター ・JA みやぎ登米米集荷倉庫 ・JA みやぎ登米A T M	公共施設が少ないが、佐沼市街地が近く、ある程度生活しやすい	・JA 森支店が ATM のみとなり、高齢者には負担が大きい。 ・森小学校が平成 25 年佐沼小学校に統合され、スクールバス通学となり児童との会話が薄れた。
3	地域内の自治施設	・行政区及び自治会集会所(8 か所)	自治会に集会施設が整備されている	施設の維持管理対策、一行政区 1 集会施設などの対策も検討される。
4	指定避難所 安全対策	・森公民館	行政区ごとに自主防災用具を設置している	行政区、自治会によって防災訓練などばらつきがある
5	連携している 団体	・組織構成団体	各種団体の協力により、地域活性化につながる	高齢化が進み、担い手が不足

地域内の個別状況				
No.	項 目	現 状	特 徴 (良いところ)	課 題 (困っていることなど)
6	地域環境	・移動手段に困る ・少子、高齢化 ・雨水等による排水滞留	デマンド型乗合タクシーを導入している	・少子高齢化、若い世代の行事参加減少 ・近所付き合いが希薄化 ・道路、外灯の整備 ・排水路の整備
7	自然環境	・豊かな水田地帯	自然が豊か	路肩の除草
8	地域交通	・交通に不便でデマンド型乗合タクシーを導入している	デマンド型乗合タクシーを運行し、交通手段が確保されている	デマンド型乗合タクシー継続運行に向けて周知、利用促進
9	歴史・文化	・おいとこ踊り ・森風輝龍太鼓 ・遺跡標識板を11か所に設置している	盆踊りや秋祭りで伝統芸能を披露している	高齢化で後継者が不足している
10	特産品 (名物・名産品)	・お米 ・野菜 ・秋祭り名物焼きおにぎり	米が美味しい	地域組織団体と連携し、名物を継承する

中高生まちづくりアンケート結果

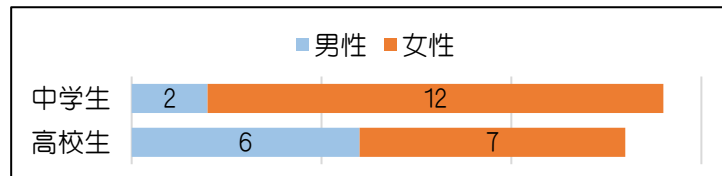
『森地区の現在を想う・そして未来へ向けての想い』

- ・令和6年11月 アンケート調査実施
- ・森地区在住の中学生、高校生を対象（計60名）
- ・行政区長が中高生が居る各家庭にアンケート用紙を配布、依頼
- ・WEB回答及びアンケート用紙を公民館に持参回収

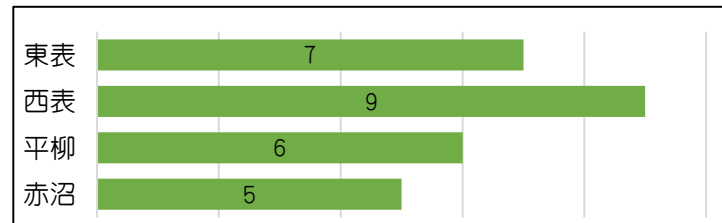
回答者数 27名（男性8名 女性19名）回収率45%

問1、2 学校と性別

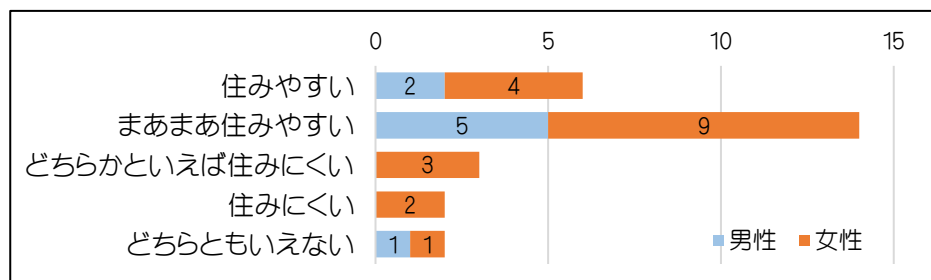
中学生14名
高校生13名



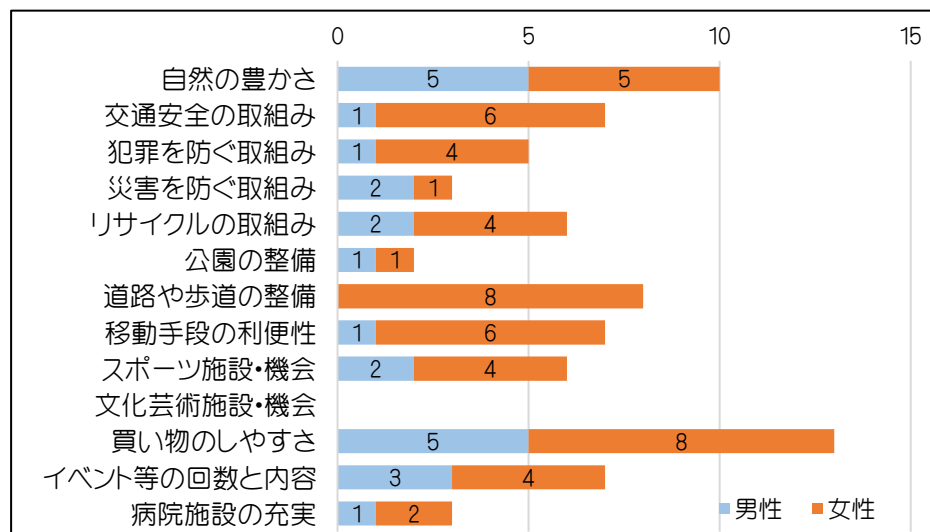
問3 お住まいの行政区



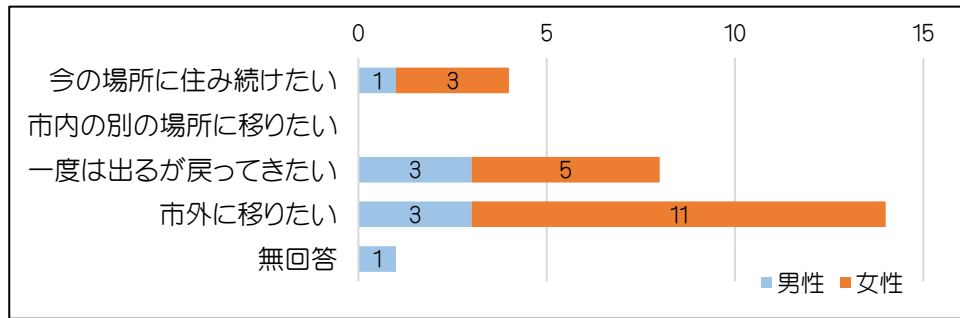
問4 森地区の住みやすさについてどう思いますか。



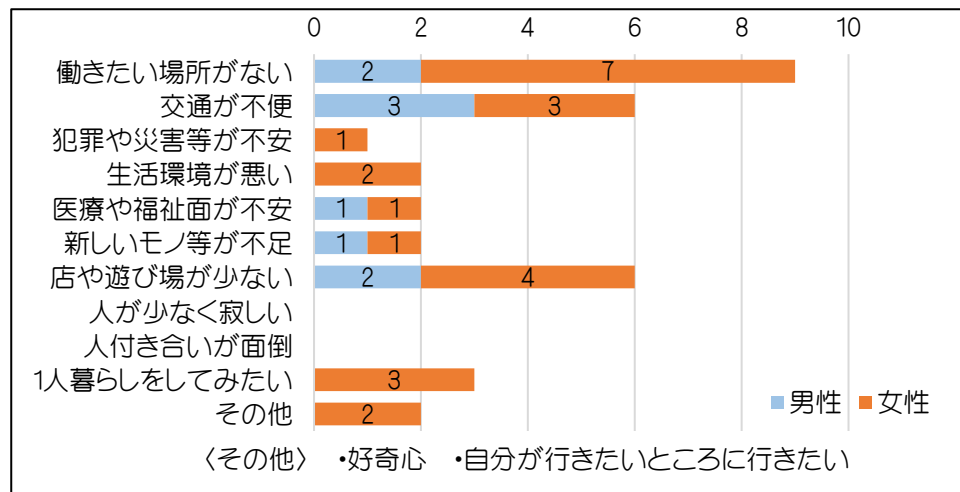
問5 生活していく中で、重要と思うこと（3つまで）



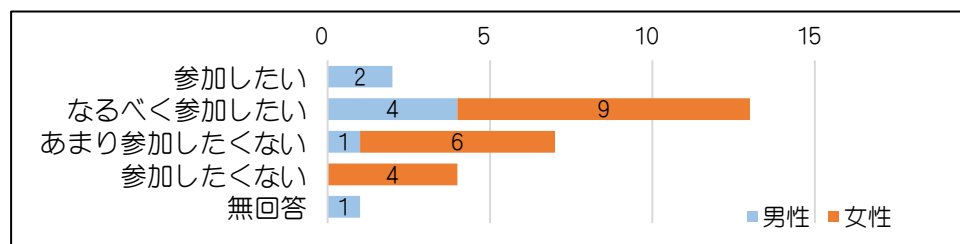
問6 森地区に住み続けたいと思いますか。



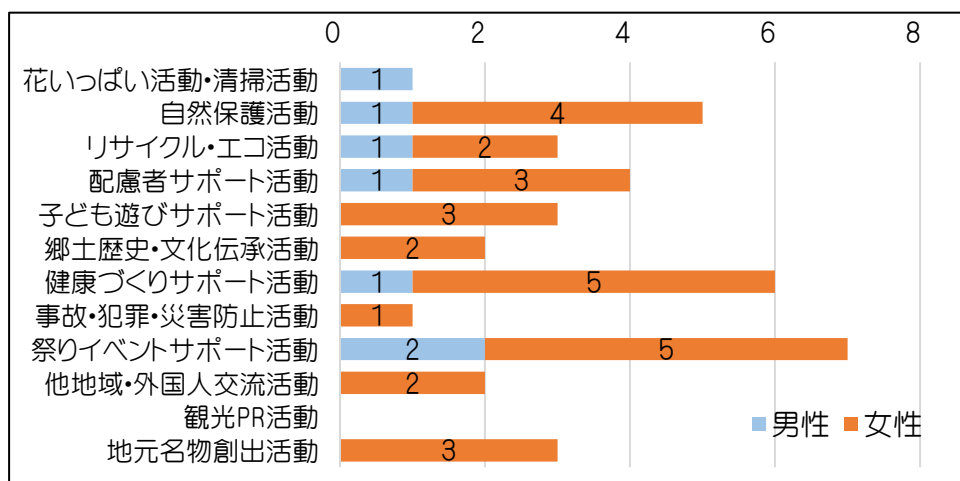
問7 「市外に移りたい」理由はどのようなことですか。(3つまで)



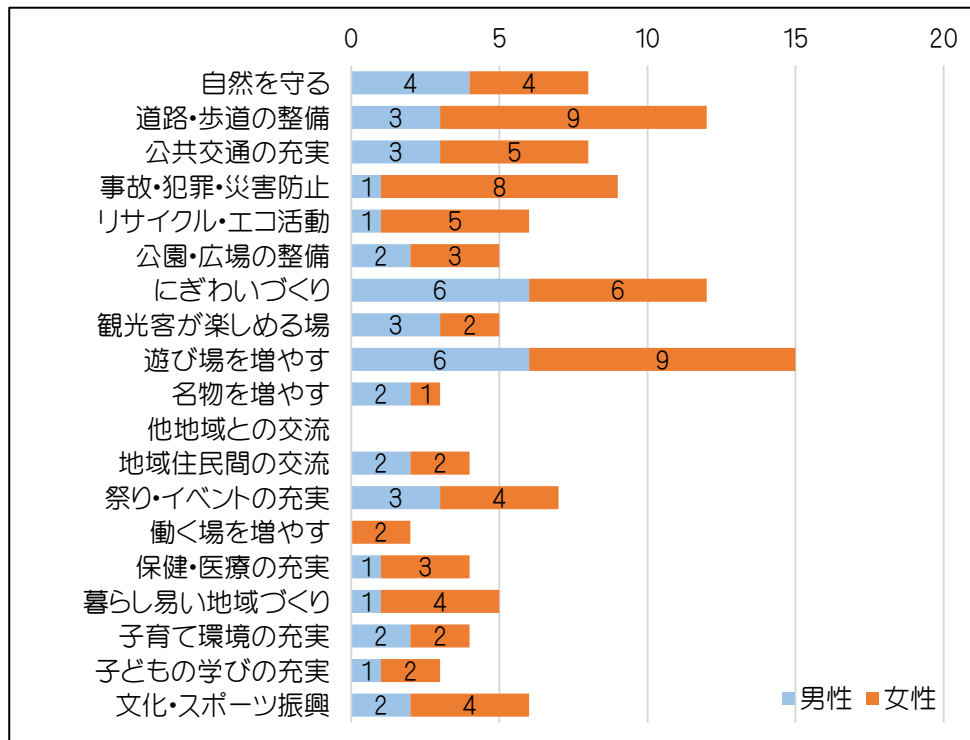
問8 地域の活動に参加したいと思いますか。



問9 どのような活動に参加したいと思いますか。(あてはまること全て)



問１０ これからの１０年間で、どのようなことを特に進めるべきと思いますか。
(あてはまること全て)



問１１ 森地区の良いところや残念なところ、意見やアイディアなど書いて下さい。

- 〈良いところ〉
- ・ 自然豊か
 - ・ 伝統行事が続いている
- 〈要望など〉
- ・ 子育てしやすい地域に
 - ・ 子どもが参加しやすいイベントをもっと増やしてほしい
 - ・ 外灯が少なく夜怖い（２件）
 - ・ 移動が不便（２件）
 - ・ 遊び場、お店が少ない（３件）
 - ・ 道路の舗装が整備されていない（２件）
 - ・ スポーツできる場所がない

第2章 地域づくり計画策定に係る活動経過並びに目標

1. 活動の経過

月 日	会議名	内 容
令和6年 8月28日（水）	コミュニティ理事会	・第4次地域づくり計画策定について ・計画策定体制について ・策定のスケジュールについて
10月22日（火）	第1回策定委員会 （参加者24名）	・地域づくり計画策定について ・ワークショップ（4グループ） 「森地区について想うこと」 ・スケジュールについて
11月22日（金）	第2回策定委員会 （参加者22名）	・ワークショップ 現計画の事業の振り返りと評価
12月20日（金）	第3回策定委員会 （参加者14名）	・中高生アンケート集計報告 ・第1回第2回のグループワーク まとめ、確認 ・ワークショップ 事業アイデア検討
令和7年 1月31日（金）	第4回策定委員会 （参加者15名）	・ワークショップ 事業アイデアの具体的な内容検討
2月28日（金）	コミュニティ理事会	・第4次森地区地域づくり計画（案） の承認について



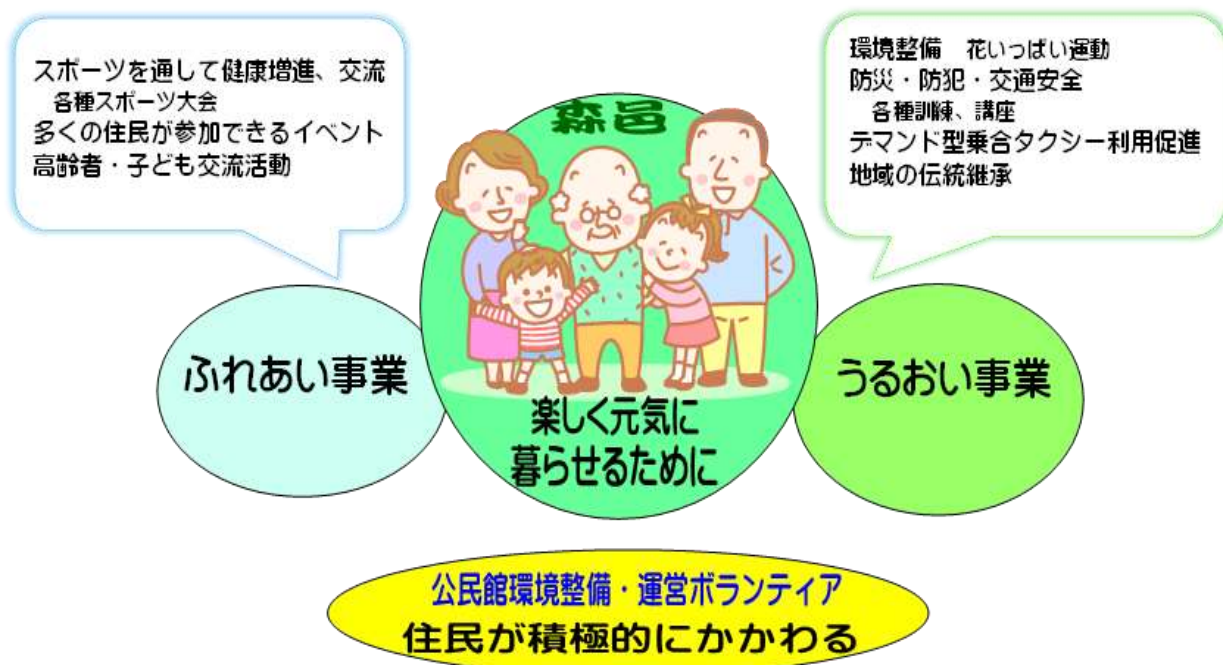
2. 地域づくりの目標

地域特性を活かした地域づくりを図り、子どもから高齢者まで地域住民が生きがいを持って、楽しく元気で安心して生活できることを目標とし、活動拠点を森公民館と位置づけ地域住民の参加と参画を図りながら、地域の皆さんが集いやすい、利用しやすい公民館を目指します。

子どもから高齢者まで、楽しく元気で安心して暮らせる地域

- (1) ふれあい ～楽しく元気で暮らせるために～
- (2) うるおい ～安心・安全な地域づくりのために～

第4次森地区地域づくり計画将来ビジョン



第3章 森地区地域づくり行動計画

第4次森地区地域づくり計画（令和7年度～令和11年度）

分野	目標 (テーマ)	事業名	具体的な内容	実施年度				
				7年	8年	9年	10年	11年
ふれあい	森邑で楽しく元気で暮らせるために	スポーツ交流事業	スポーツ交流祭 球技大会（グラウンド・ゴルフなど）	○	○	○	○	○
		世代間交流事業	ユニカール大会 親子バレーボール大会 元祖親子なわとび大会 元旦あるけあるけ大会 など	○	○	○	○	○
		イベント開催事業	盆踊り大会 秋祭り・文化展	○	○	○	○	○
			米にまつわるイベント もり灯りイルミネーション		○	○	○	○
		高齢者交流事業	活動、交流の場づくり	○	○	○	○	○
		元気いっぱい森っ子事業	森っ子クラブ活動 農業、収穫体験	○	○	○	○	○
うるおい	安心安全な地域づくりのために	環境整備事業	花いっぱい運動・除草作業	○	○	○	○	○
		防災・防犯・交通安全事業	防災講座等の開催	○	○	○	○	○
		デマンド型乗合タクシー 運行事業	継続運行に向けて利用促進	○	○	○	○	○
		地域の伝統継承事業	地域伝統料理教室 森風輝龍太鼓継承	○	○	○	○	○

森地区地域づくり計画策定委員会名簿

	所 属		氏 名	グループ
1	森地区コミュニティ推進協議会	顧問	鈴 木 香	A
2	森地区コミュニティ推進協議会	会長	小野寺義幸	B
3	森地区コミュニティ推進協議会	副会長	鈴 木 太	A
4	森地区コミュニティ推進協議会	副会長	佐々木光雄	A
5	東表区長		門 脇 昭 雄	B
6	平柳区長		米 倉 紳 児	B
7	赤沼区長		小野寺良雄	A
8	吐出実行組合長		細 浦 勉	A
9	西森自治会長		阿 部 孝 敏	B
10	金堀自治会長		北 浦 秀 通	B
11	南平自治会長		鈴 木 孝	A
12	平柳自治会長		佐 竹 賢 治	B
13	木戸脇自治会長		佐 竹 猛	A
14	赤沼自治会副会長		鈴 木 智	B
15	東表行政区推薦		高 木 馨	C
16	東表行政区推薦		鈴 木 佑	C
17	東表行政区推薦		及 川 裕 康	D
18	東表行政区推薦		吉 田 聡 子	D
19	西表行政区推薦		佐 藤 和 行	C
20	西表行政区推薦		佐 竹 清 恵	C
21	西表行政区推薦		狩 野 美 絵	D
22	西表行政区推薦		佐 藤 猛 彦	D
23	平柳行政区推薦		佐 竹 智 哉	C
24	平柳行政区推薦		藤 原 清 香	C
25	平柳行政区推薦		千葉賢太郎	D
26	平柳行政区推薦		芳 賀 勝 美	D
27	赤沼行政区推薦		小野寺美和	C
28	赤沼行政区推薦		飯 塚 敏 之	C
29	赤沼行政区推薦		鈴 木 智 久	D
30	赤沼行政区推薦		鈴木まどか	D

これまでの事業の様子



森風スポーツ交流祭



盆踊り大会



元旦あるけあるけ大会



森風コミュニティ秋祭り

第4次森地区地域づくり計画

令和7年3月策定

作成：森地区地域づくり計画策定委員会

発行：森地区コミュニティ推進協議会

登米市迫町森字西表195番地